

日本福祉施設士会 主催

平成22年度 第4回施設長実学講座

「福祉施設における財務分析を 適切に行うために」

～施設の財務状況を的確に把握し、経営課題を明確にする～

開催要綱

- 1. 目的** 今、社会福祉施設には、理念に基づいた、透明性の高く、安定した経営が求められています。そのためには適切な財務管理が必要不可欠であり、施設の経営・管理責任者である施設長には、財務諸表を正確に読み取り、そこから得られた情報を基に適切に財務分析を行い、それをサービスの質の向上につなげることが求められます。
本講座では、財務管理の重要性や必要性の理解とともに、財務諸表（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書）の基本的な読み取り方、財務分析を通じた経営課題の把握等を図ります。
- 2. 主な内容** (1) 「財務管理とは何か」「財務管理の目的」等、財務管理の基本を理解する
(2) 財務諸表の読み方を理解し、決算書を読むポイントを学ぶ
(3) 財務分析の方法を学ぶ
(4) 自施設の数字を基に財務分析を実施し、経営課題を把握する
- 3. 主催** 社会福祉法人全国社会福祉協議会 日本福祉施設士会
- 4. 日程** 平成23年1月20日(木)～21日(金)
(初日 受付 12時 開講 13時/閉講 17時30分 2日目 開講9時/閉講 15時)
- 5. 会場** [研修会場] 全国社会福祉協議会 第3～第5会議室（新霞が関ビル5階）
[交流会場] 東海大学校友会館（霞が関ビル35階）

昨年度参加された方の声

- ・あらためて財務三表の関係性が理解できたと思います。
- ・よく理解するために、帰ってから復習します。今回の手法を有効活用したいと思います。
- ・演習を行うことにより、2日間の研修で学んだことを振り返ることができました。
- ・自分の施設のデータをもとに受講したことにより、自分の施設の問題点が理解でき、充実した研修となりました。

6. 対象者 (1)日本福祉施設士会会員および会員在籍施設職員
 (2)第35期福祉施設長専門講座受講者および受講者在籍施設職員
 (3)福祉施設の施設長など関係者

※ 実践的な演習も行いますので、施設長等管理職員の方に加え、会計を担当されている方のご参加もお奨めいたします。

7. 定員 90名

8. 参加費(2日目の昼食代を含む)

・日本福祉施設士会会員および会員在籍施設職員 ・第35期福祉施設長専門講座受講者および受講者在籍施設職員	25,000 円
会員外	30,000 円

交流会費(会場:東海大学校友会館)	7,000 円
-------------------	---------

9. 申込締切 平成23年1月6日(木) (定員になり次第締め切りとさせていただきます)

10. 指導講師

おおつぼ のぶよし

大坪 信喜 氏 (株)川原経営総合センター福祉財務コンサルティング部シニアコンサルタント/
川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント学科非常勤講師)

富士通株式会社にてコンピュータシステムエンジニアに従事した後、高齢者関係施設の事務長、施設長を歴任し、平成10年4月より現職。経営管理、経営分析、人事制度等のコンサルティングを担当。全国社会福祉協議会をはじめ、都道府県社会福祉協議会の施設長研修などの講演に従事。

たかはし よしひこ

高橋 喜彦 氏 (株)川原経営総合センター福祉財務コンサルティング部係長・コンサルタント)

大学在学中に、SEとして民間大手開発企業と共に公立図書館の図書検索システム開発に従事した経緯から、SEとして就職を経て、平成10年に川原税務会計事務所入所。社内システム整備に従事したのち、(株)川原経営総合センターへ異動。平成22年4月より係長を拝命、現在に至る。

11. プログラム ※内容は都合により変更となる場合があります

【第1日】1月20日(木)

時間	分	プログラム	主な内容
12:00~13:00		受付	
13:00~13:15	15	開講挨拶/オリエンテーション	
13:15~14:40	85	1. 社会福祉施設の財務管理 (総論)[講義]	・社会福祉事業における財務管理の位置づけとポイントを理解する
14:40~14:50	10	休憩	
14:50~16:10	80	2. 資金収支計算書と事業活動 収支計算書の見方[講義・個人ワーク]	・資金収支計算書と事業活動収支計算書の見方を理解する
16:10~16:20	10	休憩	
16:20~17:30	70	3. 貸借対照表の見方[講義・個人ワーク]	・貸借対照表の見方を理解する
17:30~18:00	30	休憩・移動	
18:00~19:30	90	交流会	

【第2日】 1月21日(金)

時間	分	プログラム	主な内容
9:00~9:30	30	4. 質疑応答	・事前および1日目にいただいた質問(※1)に対して回答し、理解を深める
9:30~10:30	60	5. 財務分析の目的と手法[講義]	・社会福祉施設における財務分析の目的と手法を理解する
10:30~10:40	10	休憩	
10:40~11:50	70	6. 老人・障害・児童分野の財務分析結果[講義]	・事前に各分野からいただいた決算書を基に財務分析を施し、その見方と、そこから見える課題について理解する
11:50~12:40	50	昼食・休憩	
12:40~13:00	20	7. 演習説明	・財務分析演習にあたっての事前説明
13:00~14:00	60	8. 財務分析演習[個人ワーク]	・事前準備資料(※2)に基づき、財務分析を行い、課題を抽出する
14:00~14:10	10	休憩	
14:10~15:00	50	9. 発表と解説	・演習結果の発表と共有 ・演習結果に対する解説
15:00~		閉会	

[ご質問ならびに準備物について(※1、※2)]

※1 お申し込みの際に、申込書内「質問記入欄」に財務管理に関する質問をご記入ください。研修2日目に可能な範囲で回答させていただきます。

※2 ご参加にあたり、下記の3点をご準備ください。

- ① 平成21年度事業活動収支計算書
- ② 平成21年度1年間の利用者延べ人数と常勤換算職員数(お申し込みをされた方に計算方法等をお知らせします)
- ③ 電卓(10桁以上表示できるもの)

12. 個人情報の取り扱いについて

本研修会の申込者、受講者、修了者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本会プライバシーポリシーはホームページに掲載しています。(http://www.dswi-sisetusi.gr.jp/)

- (1) 本研修会にかかる参加申し込みの受付及び宿泊手配につきましては、名鉄観光と「個人情報保護に関する契約」を交わした上で同社に業務を委託しております。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会にかかる企画、参加券等各種資料の送付、修了者台帳の作成管理のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3) 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属、役職のみを掲載します。なお、掲載を希望されない場合には本会事務局宛に事前にご連絡ください。

13. 参加申し込み および 送金方法

- (1) 同封の「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、1月6日(木)までに「名鉄観光サービス新霞が関支店」宛にFaxにて送付してください。お申し込み受付以降名鉄観光より参加券等を送付いたしますので、宿泊が不要の場合も本申込書を使用してください。
- (2) 1月13日以降の参加取消及びご返金には応じかねます。資料の送付をもってかえさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。(1月12日までに取消の連絡がない場合、費用のご送金がお済みでない場合でも参加費をご送金いただきますので予めご承知おきください)

○研修内容に関する問い合わせは

日本福祉施設士会事務局(担当:瀬下)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
社会福祉法人全国社会福祉協議会 法人振興部内
TEL:03-3581-7819/FAX:03-3581-7928

○「参加・宿泊申込書」の送付、宿泊等の手配については

名鉄観光サービス 新霞が関支店(担当:波多野)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルL B階
TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119
【営業時間:平日9:30~17:30・土日祝祭日休業】

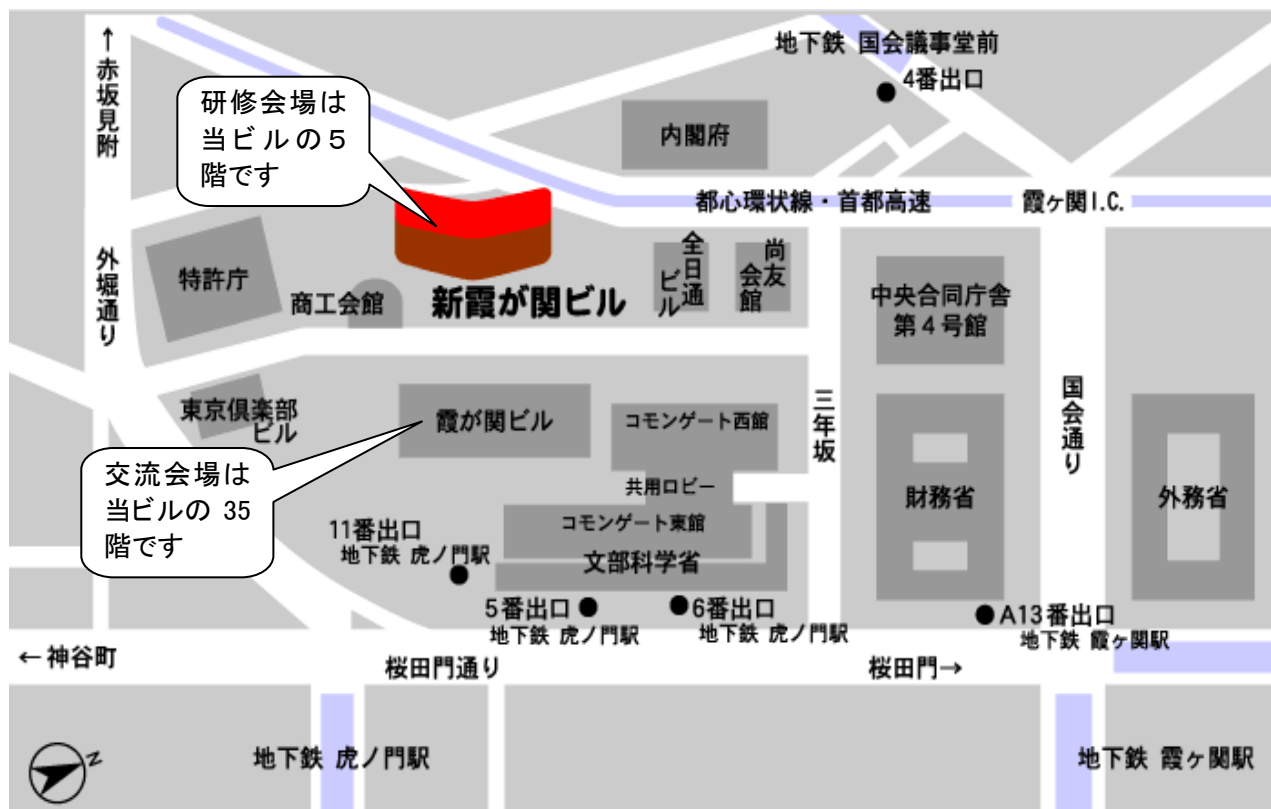
会場のご案内

〔研修会場〕 全国社会福祉協議会 第3～第5会議室

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階
Tel 03-3581-7819 (法人振興部)

〔交流会場〕 東海大学校友会館

〒100-6035 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階
Tel 03-3581-6041



(交通案内)

- ・地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- ・地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分